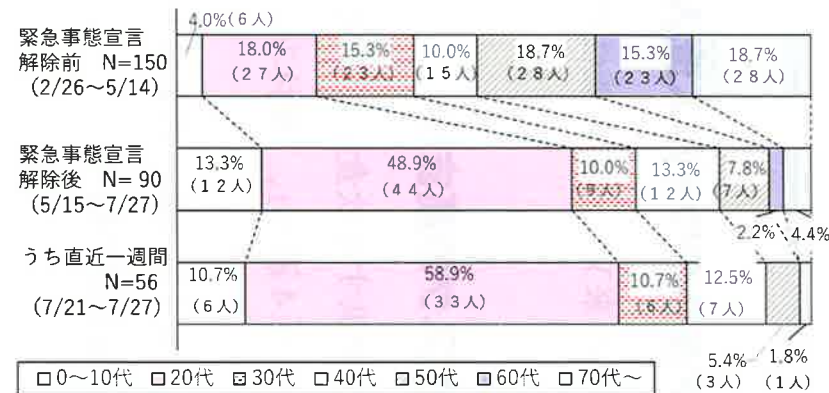


県内の感染再拡大～大学等高等教育機関の皆さまへ

【感染状況の分析（年齢構成）】

- 緊急事態宣言解除前は、30代以降の感染者が約8割と多かったが、解除後は、20代以下の感染者が6割強に急増。
- 特に直近一週間（7/21～27）に限定すると、感染者の7割強は20代以下。



【感染状況の分析（概略）】

- (1) 県内の最近のクラスターの特徴
 - ・ 密な部屋での感染拡大
 - ・ フロア内感染から、昼食を介して別フロアに感染拡大
 - ・ カラオケ、パーティーや寮内での感染拡大
- (2) 緊急事態宣言解除後(5/15～)の県内陽性患者90人の内容
 - ・ 愛知県由来／可能性が40人、うち飲食店等関連が31人
- (3) 全国の発生状況
 - ・ 酒類を提供する飲食店での会合で多発
 - ・ 特にクラブ、キャバクラ等に行き感染している例が多発

【学生・教職員の皆さんへの依頼事項】

- 1 感染防止対策の基本をあらゆる手段で徹底
 - ・ 「人と人との距離の確保」「マスク着用」「手洗い」習慣
 - ・ 感染リスクが高まる3密の回避
- 2 自らの体調チェックの徹底
 - ・ 発熱、味覚障害など体調に異常があれば通勤・通学など外出をストップ。その際は直ちに職場・学校等に連絡を。
 - ・ 学生、教職員の感染が判明した場合に備え、連絡体制や、適切な対応方針等の再確認を。
- 3 部・サークル活動の感染防止対策の徹底、再点検
 - ・ 県が定めた「コロナ社会を生き抜く行動指針」や、各業界・団体が策定したガイドラインを参考に再点検。
- 4 県をまたぐ不要不急の外出は慎重に
 - ・ 県をまたぐ、特に感染拡大地域への不要不急の往来は、回避も含め慎重に。
- 5 コンパ、ゼミ会等懇親会は慎重に
 - ・ 締めきった場所（居酒屋や寮の小部屋等）における懇親会やパーティー、特にカラオケの使用については実際に感染が発生していることを踏まえ、回避を含め慎重に。また、実施する際は感染症対策を実施している店舗を選ぶこと。
 - × 接待を伴う飲食店の利用 → ○ 回避も含め慎重な対応を
 - × マスク未着用の大声の会話 → ○ マスク着用必須
 - × 飲食時以外のマスク未着用 → ○ 飲食時以外はマスク必須
 - × 狭い部屋、長時間の懇談会 → ○ 広い部屋、短時間で実施